



三鷹中央通信



三鷹中央リハケアセンター『運営理念』

「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指したリハビリを行います。
障害をお持ちの方の人間としての尊厳を守るお世話をいたします。
明るく家庭的な雰囲気で、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行います。

三鷹中央病院『医療理念』

当院は 地域医療の第一線を担う病院であることに
誇りをもち いつでも どなたでも診療いたします。

常に親切・安心・質の高い医療の提供を心がけ、事故のない病院をめざします。

三鷹中央病院は、平成24年10月に日本医療機能評価機構Ver6の認定を受けました。

2014年 Vol.18

あんしん

2014
夏号



三鷹中央病院
副院長・看護部長
山藤和子

あるものをみつめつけたい

自分が年老いてくると

知人たちの訃報に触れることが増えてきました

幸いなことに

私は今朝は目覚めることができました

少なくとも今日は生きています

また 難病 不治の病に苦しんでいる人も

身近に何人も

私もまた明日の日はわかりません

けれども今日は現実のものとして その苦痛はあります

高齢による体の衰えなどで

労作が不自由になつたり 心身ともに追いつめられて
いる
そんな知人のことを聞くことも 多くなりました

服を着て自分でトイレに行き 出勤します

おいしく食べるためには出せなければならぬないけれど
私はできている しかも自分で

駅に着いたらエスカレーターが整つていて
私のような人間にはありがたい

きれいに整備された電車はそれこそ
秒単位の正確さで人々をさばいていく
日々の暮らしが安全快適に進んでいく

職場に着くと 新しくはないが清潔な明るい空間と

やるべき仕事がある

「もうっ！こんなことをこちらに持ちこまないで
よ！」とかんしゃくをぶつけても
我慢してくれる寛容な人たち その中で働くことがで
きる

いろんな不満や不自由なこと 足りないことに

いつも心をとらわれ続けている自分だけれど
ふと見回せば こんなに恵まれたものに囲まれている

私たちができることは限られている
病に苦しみ あらゆる「できない」つらさに苦しんで
いる人たちに

今ある苦痛をなくし 出来ないことのつらさを解決す
ることが

医療者というものに課せられた使命なのだろう
けれどもそれは人々が考えるより はるかに難しい
けれども 出来ること 今あることに気付いてもらおう

そしてそれらを大切にしていくことへの
お手伝いくらいはできるかもしれない
私はそれが出来る医療者でありたい

私はできている しかも自分で

ケアコート武藏野

年間行事の紹介

（敬老会）

皆様、敬老の日の起源をご存知でしょうか。

兵庫県の一村長がお年寄りを敬い、経験と知恵を生かした農村作りを目的に九月十五日を「としよりの日」と定めたのがきっかけだそうです。しかし、その呼称が適切でないと

理由から昭和三十九年に多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日として「敬老の日」と改められ、後に国民の祝日として定めされました。その後、平成十五年の国民の祝日の改訂により、九月の第三月曜日を「敬老の日」、それまでの九月十五日を「老人週間」とするよう改められました。

昨年、当施設でも「敬老会」が執り行われました。

はじめに来賓の方々より祝辞の言葉を頂き、いつもと違った雰囲気に利用者様は少し緊張されていましたが、吉田理事長からの記念品贈呈では、ご本人様、ご家族様共に喜びの笑みがこぼれていらっしゃいました。

ステージではボランティア「なみゆり会」による子供を中心とした踊りが行われ、利用者の皆様の気持ちも和やかになつた様に見受けられました。今年も多くの皆様のご協力を頂きながら利用者の皆様に喜んでいただける敬老会を企画して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。



三鷹中央リハケアセンター

年間行事の紹介

去る三月に行われました恒例の「春の大運動会」。

競技中のご利用者様の表情は若々しく、普段のリハビリの成果を存分に發揮されたようでした。

玉入れでは「玉を多く入れるにはどうするか？」と作戦を立てたり、玉入れの籠を背中に背負っている職員に「ゆっくり動いて！」と内緒でリクエストしたりする場面も。そんな作戦の効果により（？）、各競技とも接戦の試合となりました。

最終的には三階チームが優勝されました
が、二位のチームも三位のチームの皆様もニコニコされていました。職員の競技では、ご利用者様から声援や「今の反則だーっ。」の叫び声が思わず出るなど、ご利用者様と職員が一体となる楽しいひと時でした。



次の行事のご案内です。

六月二十二日（日）に「あじさい祭り」

を開催致します。あじさい祭りのテーマは毎年異なり、過去には「居酒屋」や「ワールドフードフェスタ」などを行っています。今年のテーマは「夏祭り」です！

屋台やゲームコーナーなど「食&遊び」が楽しめる内容を企画しております。職員一同、「ご利用者様とご家族の皆様が一緒に、そして、一人でも多くの方に楽しんで頂きたい」という気持ちで準備をしております。皆様のご参加をお待ちしております。

これまでの
あじさい祭りの
様子



○三鷹中央病院

住所: 〒181-0012 東京都三鷹市上連雀5-23-10
Tel: 0422-44-6161 (代) Fax: 0422-48-9009

☆患者様の訴えを素直に受けとめて、
診療内容をわかりやすく説明し、最善の医療を提供します。

診療科: 内科・循環器科・内分泌科・呼吸器科・外科・消化器科・肛門科・
脳神経外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・血液内科・
神経内科・乳腺外科・腫瘍内科・リハビリテーション科・放射線科・
人間ドック・内視鏡検査・特定検診・産業医受託

診療時間: 月~土曜日 / am9:00 ~ 12:00 pm2:00 ~ 5:30
日曜・祝日 / am9:00 ~ 12:00 (救急外来は24時間受付)

病床数: 122床 (一般病床)

その他: ふれあい診療所 Tel: 0422-79-1313
三鷹ふれあい訪問看護ステーション Tel: 0422-48-6031
武蔵野ふれあい訪問看護ステーション Tel: 0422-36-1601



○三鷹中央リハケアセンター

住所: 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀9-2-7

Tel: 0422-70-0700 (代) Fax: 0422-70-0701

☆心のこもった介護、看護、リハビリテーションを提供し
「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指します。

ベッド数: 100床 (一般療養 100床)

4床室 / 19室 2床室 / 1室 個室 / 22室

施設設備: 機能訓練室 (207.00m²) 機械浴室 (男女別) 自立浴室

その他: 通所リハビリテーション (定員 60人) Tel: 0422-70-0700

訪問看護ステーション Tel: 0422-70-1055

居宅介護支援事業所 Tel: 0422-70-1066

○ケアコート武蔵野

住所: 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町5-10-7

Tel: 0422-39-0390 (代) Fax: 0422-39-0392

☆利用者の皆様にとっても、そして職員にとっても、
楽しく生きがいの持てる施設づくりを目指しています。

病床数: 80床 (一般病床)

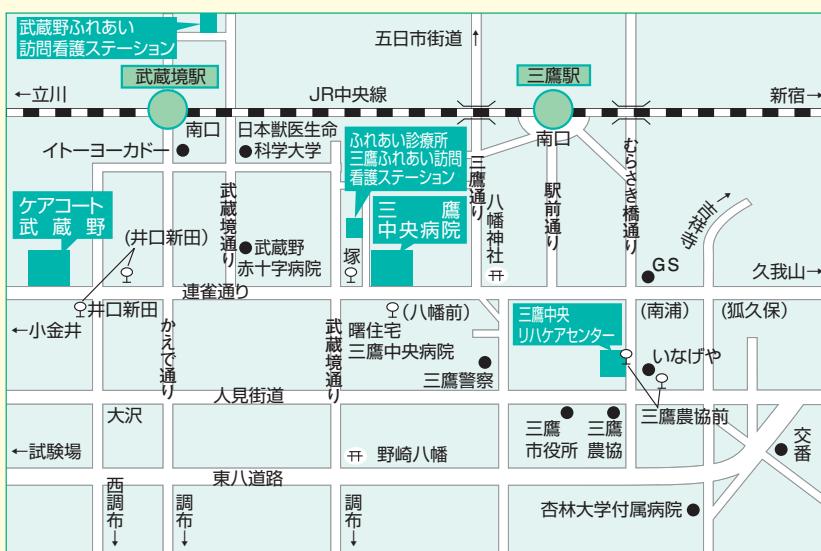
事業内容: 特別養護老人ホーム 72床 (8ユニット)
短期入所生活介護 8床 (1ユニット)

特徴: ○全室個室のユニットケアを実施します。

○「安心」「安全」「快適」な空間と人を大切にした
サービスの提供に努めます。



ACCESS



三鷹中央病院

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ④「新小金井駅」行
- ④「武蔵境営業所」行
- ⑤「調布駅北口」行

『曙住宅・三鷹中央病院前』下車徒歩1分
○タクシー (1区間)

三鷹中央リハケアセンター

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ⑧「野ヶ谷」行
- 『MCC三鷹ビル前』下車徒歩1分

JR中央線 吉祥寺駅(南口)

- 小田急バス ⑧「調布駅北口」行
- 京王線 仙川駅(北口)

○小田急バス ⑧「三鷹駅」行
『三鷹農協前』下車徒歩1分

ケアコート武蔵野

JR中央線 武蔵境駅(南口)下車(徒歩15分)

- 小田急バス ③「狛江駅・狛江営業所」行
- ④「吉祥寺駅」行

『井口新田』下車徒歩1分